



# 愛知県議会 2月 定例会



## ■愛知一番一新年度予算編成



山田信之会長を始めとする大里西奉賛会の皆様による大鏡餅奉納

平成 29 年度予算等を審議する2月県議会が 20 日に開会しました。委員会毎の議案説明、一般質問、議案質疑の後、委員会審議を経て3月 24 日の最終日に採決されます。新年度分の当初提出議案は、一般会計 1、公債管理など特別会計 11、県立病院事業など企業会計 4 で予算関係が 16 件、**ほったくり防止条例**の制定など条例関係が 23 件、県道天池片原一色線の廃止(稲沢市に移管)や教育委員の選任(元稲沢中学校長の広沢先生)などのその他が 14 件の合計 53 議案です。開会初日には大村知事から提案理由のほか、昨年テキサス州、ワシントン州と覚書を結んだ日米関係、交通事故死者数 14 年連続全国ワースト 1 位等について発言がありました。



新年度の**一般会計当初予算は 2 兆 5,209 億 6,300 万円**、今年度比約 40 億円、0.2%の減少です。歳出では、名古屋市内の小中学校教職員の名古屋市移譲(893 億)等により人件費は 860 億円減の 6,091 億円、後期高齢者医療費負担金の増(25 億)等により扶助費 40 億円増の 2,622 億円、人件費・扶助費・公債費の**義務的費は 1 兆 2,477 億円、構成比 49.5%**、県立学校耐震改修のほぼ完了等により**投資的経費は 46 億円減の 2,550 億円、10.1%**、教職員の名古屋市移譲に伴う名古屋市交付金の階増(549 億)、県税過誤納還付金及び還付加算金(166 億)や国民健康保険事業費の増(86 億)、参院選挙費の皆減(25 億)等により**その他経費は 820 億円増の 1 兆 183 億円、40.4%**です。

【平成 29 年度当初予算規模】		伸率(%)
一般会計	2 兆 5,209 億余円	99.8
特別会計	7,661 億余円	101.9
企業会計	1,975 億余円	118.6
合計	3 兆 4,846 億余円	101.2

歳入では、法人二税の減(839 億)等により 7 年ぶりの減少となる**県税は 803 億円減の 1 兆 1,677 億円、構成比 46.3%**、100 億減となった**地方交付税は 600 億円、2.4%**、臨時財政対策債の増(500 億)、行政改革推進債を含む通常の県債の増(100 億)等により**県債は 570 億円増の 2,726 億円、10.8%**、また、名古屋市への移譲に伴う義務教育費国庫負担金の減(203 億)、今年度同様減債基金 880 億円の取崩しや財政調整基金 588 億円の全額取崩し等により財源を確保した**その他は 293 億円増の 1 兆 207 億円、40.5%**です。今年度 47 年ぶりに減少した**県債残高は 5 兆 3,422 億円**と増加に転じます(県民一人 71 万円)。

**都道府県別財政指標**  
愛知県は人口では、東京、神奈川、大阪に次いで全国 4 位ですが、一人当たり地方債残高 9 位、将来負担比率 30 位、実質公債費比率 29 位、指数が 1 を超えると地方交付税の不交付団体となる**財政力指数は 2 位(0.92052)**、東京はすべて 1 位で唯一の不交付団体(1.00321)です。

### 【平成 29 年度予算の重点施策の概要等から】

新年度当初予算は今年度と同様 12 の大項目のもと重点施策を編成しています。新規事業等(一部既報)超抜粋してご報告します(11 は東三河の振興、12 は地方分権・行政改革の推進です)。

#### 1. 中京大都市圏

- 今年度策定の「あいち公共交通ビジョン」に基づき、広域連携の推進、利便性向上を図る取組など地域公共交通の活性化支援(補助率市町村 1/2、1/3、交通事業者 1/4)【新規 902 万円】
- 航空機産業の情報発信、産業観光、人材育成の拠点として**あいち航空ミュージアム**を 11 月 30 日にオープン。延床面積約 7,900 m<sup>2</sup>、県営名古屋空港内【一部新規 48.01 億円】



# STEP 21 県政 REPORT





ロボカップサッカー

○中部国際空港の二本目滑走路を始めとする機能強化の早期実現、国際交流の拡大に向け需要拡大に向けた取組を推進【0.29 億円】

## 2. 産業首都あいち

- 2020年ワールドロボットサミット開催準備【0.16 億円新規】
- ロボカップ2017世界大会を7月25日～31日に開催、サッカーやレスキュー等、約40カ国、来場10万人以上【0.77 億円新規】
- 過疎地等の公道においてレベル4の実証実験等を実施【0.18 億円】

## 3. 農林水産業の振興

- 海外バイヤーが参加する花き展示商談会や台湾で開催される観光・文化展示会で県産農林水産物をPR等【0.11 億円一部新規】
- 農産物の産地が10年後に目指す姿を見据えて作成した「産地戦略」に基づき農業生産力パワーアッププロジェクトを推進【0.12 億円新規】



## 4. 人財力の強化

- あいちSTEMハイスクール研究指定事業(5校)、同教育力強化事業(8校)、同能力育成事業(あいち科学の甲子園等)により、ものづくり愛知の未来を担う理工工学系人材を育成【0.16 億円新規】
- 世界の青少年が創作した発明作品の展示・コンテスト等の世界青少年発明工夫展2017を7月27日～29日に開催【0.28 億円新規】
- 働き方改革アドバイザーを派遣するなど職場環境改善支援事業や若者職場定着支援事業で働き方改革に取り組む企業を支援【0.19 億円新規】



## 5. 医療・福祉

- 地域包括ケアシステムを構築するため在宅医療サポートセンターの設置(県内全ての群市区医師会)や在宅医療連携システムの整備【5.5 億円】
- 全国障害者芸術文化祭を継承し障害者の芸術活動支援【599 万円新規】

## 6. 観光あいちの推進

- 平成30年秋の地域伝統芸能全国大会開催計画の策定、新年度島根県で開催される全国大会への参加等【186 万円新規】

## 7. 文化・スポーツ・魅力発信

- 年末に開催されるISUグランプリファイナル国際フィギュアスケート競技大会2017開催負担金【0.69 億円新規】
- 日本初のセーリングワールドカップの開催支援【0.25 億円新規】



## 8. グローバル展開

- EU本部や本県企業の欧州拠点があり欧州の政治・経済の中心であるベルギー王国の3地域と関係強化等【0.45 億円】



## 9. 安全・安心

- 災害時支援物資受援供給体制及び避難所運営マニュアルの見直しなど熊本地震を教訓に地震防災対策を強化【0.14 億円新規】
- 空家の除却事業と改修事業の費用に対する補助制度を創設。補助率4/5(国2/5、県市各1/5、上限160万円)等【360 万円新規】

## 10. 「環境首都あいち」の確立

- 高校生が大学やNPOとの連携により環境学習プログラムを作成【763 万円新規】



3月4, 5日いなざわ梅まつり

16日小学校卒業式

17日叙勲・国家褒章受章記念祝賀会

イベントなど



平成29年2月1日～2日 中部国際空港拡充愛知県議会議員連盟で2本目滑走路の整備を進めている沖縄の那覇空港を調査しました。セントレアの着陸回数は年間約5万回、那覇は8万、福岡は9万で那覇は平成32年、福岡は37年に2本目滑走路が供用開始予定です。那覇の整備費は約2000億円、期間的には具体的に国の調査・事業化から環境アセスなどの手続きを経て完成まで十数年(リニアは2017年)、セントレアの着陸回数からみてもまだ2本目滑走路は高いハードルですが、方策を考え官民地域が一体となって中部圏の発展のためには是非とも実現する必要のあるプロジェクトです。日本トランスオーシャン航空の整備事業なども調査しました。



今年も寒かったはだか祭、神男の松岡氏が無事に大役を果たされました。来年は2月28日、大鏡餅は瀬戸になります。さて、妻が全国子ども会大会で表彰、ご主人の協力のお陰ということで私も表彰して頂きました。たまの血洗いの甲斐が… 未来へつづくまじつくいへ 一生懸命働きます。愛知県議会議員 鈴木じゅん